

法人委員の方は、人数に制限なく出席できます。  
個人委員・特別委員の方は、本人または代理の方（1名）が出席できます。  
フェロー委員の方は本人のみが出席できます。

## 【会告】「2013年1月(1月18日(金)開催) 研究例会」

生産自動化専門委員会委員長 大隅 久

静圧軸受は、その利点、長所を認められ、応用例が急速に広まっており、多くの分野で利用されてきています。本研究例会では、基本的な原理の紹介を含め、研究動向の現在の事例紹介を含め、実際の開発の背景を含め、適用例を紹介していただきます。今後も適用事例は拡大されるものと思われますので、適用を考えておられる関係各位に参考になる内容と思われます。関心のある方の参加を期待します。

1月研究例会はケーエスエス(株)大橋康二氏のご尽力で企画されました。

1. 日時：2013年1月18日(金) 13:00～16:20

2. 主題：「静圧軸受の最近の技術的動向」

3. スケジュール：

(1) 13:00～13:05 大隅委員長挨拶

(2) 13:05～14:05 講演【1】

[講演題目] 静圧軸受の研究動向

[講師] 吉本 成香 氏 (東京理科大学 工学部 機械工学科 教授)

[講演概要] 静圧軸受を精密機構に適用することで、高い運動精度や測定精度を得ようとする試みは、広く一般に行われるようになってきている。このような状況の中で、本講演では、最近の静圧軸受の研究動向について解説する。

(3) 14:05～15:05 講演【2】

[講演題目] 静圧気体軸受の応用事例

[講師] 藤川 芳夫 氏 (NTN株式会社 商品開発研究所 副所長)

[講演概要] エアスピンドルやエアスライド等、静圧気体軸受の実用例について、当社の経験を中心に紹介する。また、高精度エアスピンドルの、回転振れ精度の評価法や改善の試みについて述べる。

HP <http://www.ntn.co.jp/japan/products/lineup/precision/index.html>

-----休憩-----

(4) 15:20～16:20 講演【3】

[講演題目] 「工作機械を支える静圧軸受技術」

—大型工作機械・超精密加工機の例—

[講師] 勝木 雅英 氏 (東芝機械株式会社 ナノ加工システム事業部 技術顧問)

[講演概要] 静圧軸受のうち油静圧方式は主に大型工作機械に、空気静圧方式は主に超精密加工機に採用されている。適用機械要素は回転および直動案内部であるが、具体的な事例を挙げてその適用方法や特徴を紹介する。

HP <http://www.toshiba-machine.co.jp>

4. 場所：中央大学 理工学部 6号館 4階 (6429号室)

〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

(大隅研究室連絡先) Tel: 03-3817-1824, Fax: 03-3817-1820

【交通】東京メトロ・丸の内線，南北線「後楽園」駅下車徒歩3分，

都営地下鉄・大江戸線，三田線「春日」下車徒歩5分，

JR中央線「水道橋」駅下車徒歩15分

【6号館の位置】 ◆◆ [右下図参照] ◆◆

5. 出席連絡先：

添付ファイル「出席連絡票」に所定事項をご記入の上、事務局補佐 岩佐まで E-mail または FAX で 2013年1月11日(金)までにご連絡をお願いいたします。

Tel/FAX：0797-52-1892

携帯：090-5037-3051

E-mail：[seisanji@dk2.so-net.ne.jp](mailto:seisanji@dk2.so-net.ne.jp)

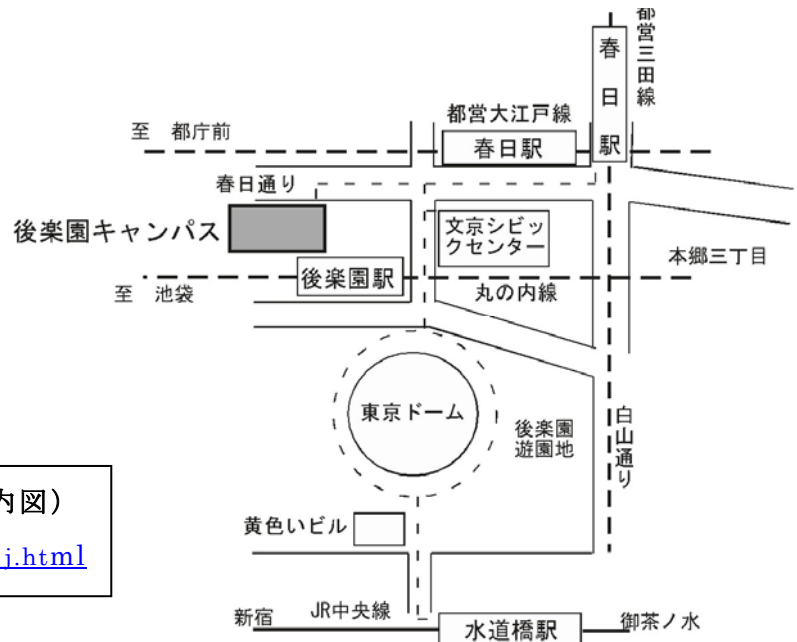
6. 1月研究例会問合せ先：

大橋 康二 (ケーエスエス株式会社)

E-mail：[dzi02056@nifty.ne.jp](mailto:dzi02056@nifty.ne.jp)

Tel/Fax：0538-34-4695

携帯電話：090-3082-6639



(右図：中央大学 後楽園キャンパスと6号館の案内図)

[http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access\\_korakuen\\_j.html](http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_j.html)